

秋田工業高校近況

秋田県立秋田工業高等学校 校長

西 聡



三平俊悦会長はじめ東京秋工会の皆様には、日ごろから母校の充実発展のため、温かいご支援を賜っておりますことにお礼申し上げます。

昨年は秋工創立110周年の記念すべき年でありました。9月26日に秋田県会館で行われた記念式典には、三平会長はじめ多数の会員の皆様にご出席いただき、誠にありがとうございました。式典では生徒を主役に据え、司会進行を始め、開・閉会宣言、講演講師の紹介・謝辞など表舞台を任せました。彼らは見事に大役を果たしました。校歌や県民歌も朗々と歌い上げ、私自身も感動しました。続く秋田キャスルホテルでの祝賀会では同窓生同士で話しの花が咲き、どのテーブルとも大変盛り上がっていました。式典、講演会、そして竿燈演技を通じて、後輩たちの眩しい姿にうれし涙が出てきたとおっしゃる先輩もあり、改めて同窓生の母校への想いと伝統の重みを感じた次第です。また、県議会期間中にもかかわらずご出席くださった、角館高校OB佐竹敬久知事からは秋工激励のエールがあり、祝宴に花を添えていただきました。

さて、年末に行われた全国高校駅伝では陸上競技部が4位入賞を果たしました。都大路における秋工の快走は、県民や全国の同窓生をテレビに釘付けにし、多くの感動を与えてくれたとともに、創立110周年に見事に花を添えてくれました。表彰式で3位までに与えられるメダルを受ける他校選手の姿をじっと見つめる2・1年生の表情からは、「次は絶対にあの表彰台に上がる」との強い意欲を感じました。アンカーの禰は表彰台を目指す後輩への、そして秋工111年目への期待のリレーだったと思います。大友貴弘監督は「東北の公立の工業高校でも、

信念を持って一生懸命努力し続ければ、想いは必ず叶うことを部員全員が示してくれた。可能性とは努力そのものであり、自らの可能性を信じ、想いの強さが走りの強さになるという確固たる信念と決意を持ち、これからも今までの自分を超越するべく精進していきたい。」と語ってくれました。なお、レースを走った3年生は東海大・順天堂大・東洋大・上武大に進学しており、次は箱根路を沸かす活躍に期待したいところです。

秋工生の文武にわたる活躍は全国レベルです。国際理解国際協力のための高校生主張コンクールでの特賞(外務大臣賞)、メカクラブレーシング班の全国エコデンレースでの準優勝も特筆される活躍でした。駅伝の活躍は全校生徒に刺激を与えてくれました。各部とも駅伝に続けと、ラグビーを筆頭に捲土重来を期して、精進を重ねています。まさに金砂健児は健在です。

校舎改築事業は昨年度、新体育館、武道館、そして音楽棟が完成しました。新体育館はバスケットコートが3面取れる広さを持ち、アリーナ面積としては県内高校最大級です。体操のピットもあります。完成したのは2月末で、卒業式を新築の匂いが



新体育館

残るこの体育館で挙行了しました。現在、旧体育館を取り壊し、校舎棟の建築に入っています。校舎棟の完成目標は平成28年冬、外構工事など最終工事終了は平成30年春が目標です。

グローバル化が進み、混沌とした社会を主役となって切り開いていくのは今の若者たちです。秋工生は何事にも使命感を持って取り組んでおります。本校はこれからも使命感に富み、地域社会に貢献する人材を世に送り出すべく頑張っておりますので、皆様には変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

澤木萬國特許事務所

内外国への特許、実用新案、意匠、商標出願、侵害事件についての相談・鑑定・調査

所長弁理士 澤木 誠一
(昭和26年 電気科卒/東京秋工会名誉会長)

弁理士 澤木 紀一

〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目18番11号 ル・グラシエル BLDG.16 4F

TEL : 03 - 3501 - 0937 (代) FAX : 03 - 3595 - 0059

E-mail : sawaki.pat@mbd.nifty.com